

# まちづくりに活発な意見

11月16日から12月1日にかけて町内5会場でもちづくり懇談会が開催されました。

懇談会では、4月から9月までの町の式典・事業(イベント等)のダイジェスト版のDVDの放映の後、今年のテーマ「まちづくり」について、スライドを見ながら活力あるまちづくり検討委員会の検討状況について

「道の駅を核とした交流の場」を中心として、説明がありました。参加者からは、様々な質問や、貴重な意見をいただきました。なお、取りまとめられた「1000年まち。これから100年のまちづくり基本計画」の概要版については、各世帯に配布することとしています。



貴重な意見が多くだされた小坂地区

A・・商工会との兼ね合いも出てきますが、商店のブースも取りたいと考えています。他の道の駅では、野菜や果物だけでなく調味料等も品揃えされている所もあります。道の駅(交流の場)に行けば、大概の物が買えるようになれば、勤め帰りの方なども寄っていただけると考えています。

Q・・農産物の直売のほかに、豆腐とか納豆とかの食品等も販売して欲しい。他の直売所でもはじめ農産物だけであったが、人が集まってくると色々なものが販売されるようになっていく。

A・・他の道の駅でも野菜や果物の他に一般的な食材が品揃えされるようになり、女性客で賑わっています。商店街との調整も必要ですが、一般的な食材も買うことができる場所を作りたいと考えています。

## 道の駅を核とした交流の場について

Q・・交流の場の健康増進ゾーンに、藤田地区に広い場所がないため、グラウンドができれば良いと思う。

A・・現在、検討しているスペースにおいてグラウンドは厳しいと考えます。将来的に農業体験のスペース等を整備することはできると思いますが、まずは、子どもたちの遊びのスペースを優先に考えていきたい。小さい子は屋内で遊び、大きい子は屋外で遊んでもらいたいと考えています。

Q・・道の駅(交流の場)については、国見町の名前を知ってもらいたい機会であり、4号線を利用する人や町内の人々の憩いの場と言う構想は大変良いと思います。他県の人々も含めて交流することが必要だと思えます。

A・・高速道路や4号線を利用する方を道の駅(交流の場)に

と考えています。

Q・・道の駅(交流の場)に商店が入るにはテナント料がどのくらいになるのか心配だ。

A・・道の駅(交流の場)の整備については、これから基本設計に入ります。売り場面積や運営なども具体的に検討することになりますので、商店主の方にも参加していただき、出店方法や料金、経営形態などについても検討していくこととなります。

Q・・コンビニはどうか。セブンイレブン等から入りたいの話はないのでしょうか。

A・・コンビニが入れば、夜でも人が入りますので賑やかになると思いますが、商工会や商店主の方たちの考えもありますので、ご意見を聞きながら検討していきたいと思えます。

場)に、いかに呼び込むかが重要と考えています。様々なイベントも大切ですが、人が集まらなければいけませんので、北海道や京都といった名産品等があれば呼び込みの目玉となります。人が来れば国見の産品も売れることとなります。ある道の駅では、北海道の有名な生チョコを入れたことで賑わっていて様々な物が売れています。

Q・・交流の場は、会議だけでなく多目的に利用できる建物にしたいと思います。さらに広場やお風呂があれば良いと思う。

A・・将来的なこととして、お風呂の件は出てくると思いますが、運営について考えた時に町や第3セクターで運営を行うのは難しいと考えています。まずは、コンパクトに国見型で運営していきながら、評判が高まり人が集まってくるようになれば、将来的に民間の方に入ってもらうことも考えられます。

## 女性ならではの意見

Q・・女性を呼び込むためには、止めやすい駐車場やお店までの動線が大切になると思います。また、女性は良いものであれば購入するので、口コミが大切だと思います。特に、今の加工品は、添加物が多く入っているため、昔ながらの漬物や素朴なものを取り扱っていけば良いと思います。

A・・具体的な検討会を立ち上げながら、特に女性の意見を大切にして進めて行きたいと考えています。

Q・・農家の方や商店の方の話を聞くと、町に何かやってもらえるとのスタンスと感じます。私たち一人ひとりが、道の駅(交流の場)をどうするか考えて行くことが必要だと思います。

A・・基本設計の中で国見町にあったプランを作っていくと考えています。今後、品揃えや運営などにつ

## 商店街との連携について



Q・・道の駅(交流の場)について、4号線の南側になるため藤田商店街に入りづらくなるのではないかとと思う。

A・・藤田商店街と道の駅(交流の場)を分断することのないように、行き来できる道路について検討していきます。また、国土交通省との調整が必要となりますが、直接道路を渡らない方法も検討しています。

Q・・Aコープが無くなり、他町に買い物に行く人が多くなっていると聞いた。道の駅(交流の場)で買い物について具体的な検討会を立ち上げますが、道の駅(交流の場)の運営にあたっては、町だけではうまくいきません。商工会や商店主の方、農業者の方と連携していくことが重要だと考えています。

## 整備スケジュールについて

Q・・具体的な整備スケジュールは。

A・・平成28年度の整備を考えています。

